学校番号	1011

令和８年度　学　ヒューマンサービス

教科	学 ﾋｭｰﾏﾝｻｰﾋﾞｽ	科目	(学)手作りあそび	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	―						
副教材等	―						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

毎時間、さまざまな作品を作ります。
楽しみながら、技術だけでなく想像力なども養っていきます。

2　学習の到達目標

・折るや切る、染めるなどの基本的な動作を知識として身に付け、自身の技能とすることができる。
・自分なりに思考・判断して、基本的な動作を組み合わせながら、作品という形で表現できる。
・「もの」を作ることの楽しさや面白さを感じながら、作品を完成させようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・さまざまな「もの」を作るために必要な基本的な動作（折る、切る、削る、結ぶ、つなぐ、貼る、染めるなど）を理解し、それを実行することができる。	・基本的な動作を組み合わせて、さまざまな作品を完成させることができる。 ・自分なりに作品工程などを考えながら、作品づくりをすることができる。	・基本的な動作を組み合わせて、さまざまな作品を完成させようとしている。 ・自分なりに作品工程などを考えながら、作品づくりをしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	染めてあそぶ	・皮革染料で障子紙を染める。染めた紙を使って、六角箱やメモ帳を作る。	a:基本的な動作のやり方を理解し、実際にすることができる。 b: 基本的な動作を組み合わせて、さまざまな作品を完成させることができる。 c: 基本的な動作を組み合わせて、さまざまな作品を完成させようとしている。。	作品	作品	態度
	竹をつかってあそぶ／結んであそぶ	・竹とんぼや竹けんだま、風車を作る。 ・麻、マクラメなどを使って、ひも人形などを作る。	a:基本的な動作のやり方を理解し、実際にすることができる。 b: 自分なりに作品工程などを考えながら、作品づくりをすることができる。 c: 自分なりに作品工程などを考えながら、作品づくりをしようとしている。	作品	作品	態度
2	夏を感じる作品／針金を使って遊ぶ	・ストローやビー玉を使ったものを作る。 ・針金細工やビーズ細工をする。	a:基本的な動作のやり方を理解し、実際にすることができる。 b: 基本的な動作を組み合わせて、さまざまな作品を完成させることができる。 c: 基本的な動作を組み合わせて、さまざまな作品を完成させようとしている。	作品	作品	態度
	自然のものを使ってあそぶ／冬を感じる作品	・綿や木の実などを使ってコースターなどを作る。 ・クリスマスカードやリースなどを作る。	a:基本的な動作のやり方を理解し、実際にすることができる。 b: 自分なりに作品工程などを考えながら、作品づくりをすることができる。 c: 自分なりに作品工程などを考えながら、作品づくりをしようとしている。	作品	作品	態度
3	お正月のあそび／貼ってあそぶ	・こまやたこなどを作る。 ・貼り絵、貝殻びな、はりこなどを作る。	a:基本的な動作のやり方を理解し、実際にすることができる。 b: 基本的な動作を組み合わせて、さまざまな作品を完成させることができる。 c: 基本的な動作を組み合わせて、さまざまな作品を完成させようとしている。	作品	作品	態度

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度